

6. 主な報道発表 (2026 年 9 月 1 日以降)

発表日	発表内容	詳細 ▼当社 HP
9 月 18 日	敦賀発電所 原子力事業者防災業務計画修正に伴う関係自治体との協議の開始について 当社は、原子力災害対策特別措置法に基づき、敦賀発電所の原子力事業者防災業務計画について、毎年の見直し検討を行うとともに今年度の修正案を取りまとめ、本日、関係自治体との協議を開始しましたので、お知らせします。	

げんでんふれあいギャラリー 2026 年 10 月催し物案内

第 23 回「五人の会」写真展

10 月 6 日(火)～10 月 11 日(日)

五人の会 (代表:吉田 俊雄 様) の皆様による写真展です。若狭地方を中心に、風景・伝統行事などを撮影された作品を 40 点展示予定です。



長谷 俊雄 作品展 第 6 回隙間に生える植物展

10 月 13 日(火)～10 月 18 日(日)

長谷 俊雄 様による 6 回目の植物展です。わずかな隙間に力いっぱい生えている県内や大津市・山形市など県外で出会った植物の写真を 380 点展示予定です。



PHOTO CLUB「宙」展「マイ ワールド」

10 月 20 日(火)～10 月 25 日(日)

PHOTO CLUB「宙」(代表:木村 多恵子 様) の 8 名の皆様による写真作品展です。それぞれの「マイ ワールド」を表現した作品を 30 点展示予定です。



Viva☆Quiltパッチワーク教室展「青と白のキルト」

10 月 27 日(火)～11 月 1 日(日)

Viva☆Quilt パッチワーク教室 (代表:上田 佳恵 様) の皆様による作品展です。今回は、青と白の布のみを使って様々なデザイン手法を用いて製作した作品を中心に 50 点展示予定です。



催し物や展示に関する
お申込み・お問合せ先

げんでんふれあいギャラリー (敦賀市本町 2 丁目 9-16)
フリーダイヤル: 0120-749-201 FAX: 0770-25-5603
開館時間: 9:30～16:30 休館日: 12 月 29 日～1 月 3 日



◀こちらからげんでん
ふれあいギャラリー
のホームページを
ご覧いただけます

イベントブース出展のお知らせ

2026 年 10 月イベント出展情報 お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

出展日	イベント名	会 場	内 容
10/3 (土)	2026 きいばすあきまつり 10:00～15:00	美浜町エネルギー環境教育体育館 「きいばす」 (三方郡美浜町丹生 62-1)	・ドローンシミュレーター体験 ・重機模型操作によるキャンディー つかみ体験 ・クリアランスベンチ展示 ・放射線測定体験
10/4 (日)	子育て世代イベント ふくまむ 10:00～15:00	福井新聞社 1 階・2 階 (福井市大和田 2-801)	写真キーホルダー (数量限定のためなくなり次第終了)
10/11 (日)	WAKAFES2026 11:00～17:00	若狭さとうみパーク (三方上中郡若狭町北前川 26-10)	写真キーホルダー (数量限定のためなくなり次第終了)



＜本資料のお問合せ先＞
日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL: 0770-25-5713 住所: 敦賀市本町 2 丁目 9-16



2026 年 10 月 2 日
No.266

げんでん いんふおめーしょん 10 月号



敦賀発電所キャラクター
げん丸



クリアランス制度
理解促進キャラクター
とらいクリン



げんでん LINE
公式アカウント
お友達登録(無料)
はこちら▼

1. 敦賀発電所の状況 (2026 年 10 月 2 日現在)

プラント (炉型)	状 況
1 号機 (沸騰水型) 	● 廃止措置中 (2017 年 4 月 19 日 ～ 2047 年度) ○2015 年 4 月 営業運転終了 ○第 7 回定期事業者検査中 (2026 年 4 月 6 日～未定※) ※その他主要設備の内、廃棄物処理建物換気系の排風機 1 台 (全 2 台) の検査に必要な設備の交換に時間を要するため。また、その他原子炉の附属施設の内、非常用蓄電池 1 台 (全 2 台) の検査に必要な設備の交換に時間を要するため。
2 号機 (加圧水型) 	電気出力 116.0 万 kW, 1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1923.0 億 kWh ● 第 18 回定期検査中 (2011 年 8 月 29 日 ～未定) ● 新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み ○追加調査実施中 (2025 年 9 月 16 日～) 本紙 2 ページ目に詳しく掲載しています。

2. 敦賀発電所 3,4 号機準備工事の状況 (2026 年 10 月 2 日)

第 7 次エネルギー基本計画では、「再生可能エネルギーと原子力をともに最大限活用していくこと」が明記されています。

当社は、国と事業者間での革新軽水炉に関する議論を踏まえ、引き続き検討を進めてまいります。

また、本計画には地域の皆さまから大きな期待が寄せられており、実現に向けた取り組みを継続してまいります。



建設予定地の状況 (2026 年 9 月 25 日撮影)

3. トピックス

(1) 「敦賀まつり」に参加

敦賀まつりが、9 月 2 日～5 日の 4 日間、敦賀市の気比神宮や中心市街地で開催されました。

当社は、げんでんファミリー (日本原子力発電(株)、原電エンジニアリング(株)) として、2 日の「お祭り広場」、3 日の「御鳳輦巡幸」、「神輿渡御」、4 日の「民謡踊りの夕べ」、5 日の「カーニバル大行進」に延べ約 100 名が参加しました。

来年の敦賀まつりもげんでんファミリーとして盛り上げていきます。

【神楽商店街お祭り広場】



お祭りの記念となるよう
写真キーホルダー作りのブースを出展

【民謡踊りの夕べ】



げんでんファミリーとして
約 60 名が参加

【カーニバル大行進】



宮崎県日向地方伝統の
ひょっとこ踊りを披露

みんなで踊る民謡踊り
の夕べは、とても盛り
上がったね！



(2) 2号機 新規制基準適合性確認の申請に向けた現地調査

現在、現地における追加調査を行っています。掲載している写真は「K断層の分布と性状調査」を目的とした作業の一つとして、K断層の特徴を把握するためのボーリングを行っているものです。
引き続き、安全確保を最優先に調査を進めてまいります。



追加調査に関する内容等については、当社ホームページからご覧いただけます



【K断層の分布と性状】D-1トレンチでのボーリング



現場の状況を確認する発電所長（右側）

D-1トレンチでの調査



4. コミュニケーション活動

(1) 「越前さかなまつり」にブース出展

9月19日、道の駅越前で開催された「越前さかなまつり」にブースを出展し、約300名がご来場され、思い出となるよう、撮影した写真を写真キーホルダーにしてお渡ししました。
当社は、今後も地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



当社ブースの様子

(2) 「こどもの広場」にブース出展

原子力の科学館「あっとほうむ」が開館50周年を記念し、9月20日から23日まで、スペシャルイベント「こどもの広場」を開催しました。当社も20日、21日にブース出展を行い、両日合わせて約1,000名にご来場いただきました。
20日には、当社ブース恒例の写真キーホルダーを来場者の皆さまにお渡ししました。
また21日には、当社の公式LINEお友達登録キャンペーンとしてガラポン抽選会を行いました。ギフトカードやげん丸のぬいぐるみなど、さまざまな景品をご用意しました。
げんでん公式LINEでは、当社ブース出展のイベント情報、ふれあいギャラリーや原子力館の情報を配信してまいりますので、ぜひご登録ください。



多くの来場者でにぎわう当社ブース



放射線測定体験の様子



大人気のガラポン抽選会

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターの公開研修コースについて、以下はお申込み期限が近づいている主なコースです。
その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

公開研修コース	コース概要	研修期間	申込み期限
根本原因分析手法コース	事故やトラブルの原因分析に使われるS A F E R (Systematic Approach For Error Reduction)を理解し、問題の根本的な原因を明らかにする手法を学びます。 本コースで学ぶ手法は原子力産業の現場だけでなく、一般産業のあらゆる場面でも活用できます。	11月18日～ 11月19日 (1.5日間)	10月9日
低圧開閉装置メンテナンスコース	発電所や工場などの配電盤に使われている低圧開閉装置の仕組み、動作や点検方法について学びます。	11月19日～ 11月20日 (2日間)	10月9日
弁メンテナンスコース	様々な弁の構造、特徴やトラブル事例などを学習するとともに、一般的に使用されている弁を用いて、分解・点検・組立実習を行い、保守点検を実施する場合の基本的な知識・技能を学びます。	11月19日～ 11月20日 (2日間)	10月9日
確率論的リスク評価コース	原子力発電所における、様々な事故の発生頻度を確率論的に求め、そのリスクを評価します。この研修では、確率論的リスク評価(PRA)の基礎知識や具体的な評価手法を学びます。 なお、受講者は初歩的な原子力発電所の知識を有していることが望ましい。	11月25日～ 11月26日 (2日間)	10月16日
労働安全衛生コース	従業員や作業員を災害から守るために労働安全衛生法の基礎知識及び安全管理の手法の一つである労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)について学びます。また、現場作業をリスクアセスメント手法に基づき疑似体験することにより安全意識の向上を目指します。 本コースは原子力発電所の作業現場に限らず、一般作業現場においても有益な研修です。	11月30日～ 12月1日 (2日間)	10月21日
リスクコミュニケーションコース	リスクコミュニケーションとは、リスクに関する情報や意見を関係者間で交換し、その問題の理解を深め、お互いの信頼を醸成することを通じて、より良い決定を目指すコミュニケーションです。この研修では、専門家による講義やロールプレイング(役割演技)、参加者同士の意見交換を通じて、リスクコミュニケーションの方法やあり方を学びます。 また、当社が実践している双方向コミュニケーションの事例もご紹介します。 リスクコミュニケーションの手法は、環境や食品安全などの分野で実践されており、原子力に限らず、多くの分野でも非常に有益です。そのため、広報業務に携わっていない方、技術者の方、他産業の方、学生の方にも広くお勧めします。	12月3日～ 12月4日 (2日間)	10月23日
原子力入門コース	原子炉での核分裂など原子力発電の基本的原理を理解するとともに、原子力発電所で使われる代表的な機械設備と電気設備の概要などを学びます。 核分裂や連鎖反応など、原子力発電の概念を学びたい方にお勧めします。	12月8日～ 12月9日 (2日間)	10月29日
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外からの輸入に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	12月11日	10月30日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市沓見165号9番地6)
TEL: 0770-21-9700 FAX: 0770-21-9726 (研修申込み専用)
メールアドレス: tsuruga-tr-center@japc.co.jp

